

# 救える命を増やすため、渋川市の コンビニには AED を設置しています



渋川市では、市内で24時間営業を行っているコンビニエンスストア4社(セブン-イレブン、ローソン、ファミリーマート、ミニストップ)と協力し、市内33店舗にAEDを設置し、皆さんがAEDを使用しやすい環境を整え、救命率の向上に努めています。

## 命をつなぐ AED を使った救命措置

AEDは、心肺停止などで意識不明の状態となった人に対し、応急手当を施す際に使用する機器です。緊急時には、まず、119番通報をすると同時に、できるだけ早く胸骨圧迫や人工呼吸などの心肺蘇生、そしてAEDを用いた救命措置を行い、その後の医療機関での救命措置につなげます。皆さんの身近にあるコンビニエンスストアにAEDが設置されていることにより、救命措置の機会が増加し、さらなる救命率の向上が期待されます。



## AED を使用するとき

AEDを設置しているコンビニエンスストアでは、入り口に右下のステッカーを掲示しています。万が一、人が倒れていたときは、ステッカーが掲示されている店舗に行って、AEDを受け取り、操作・使用してください。

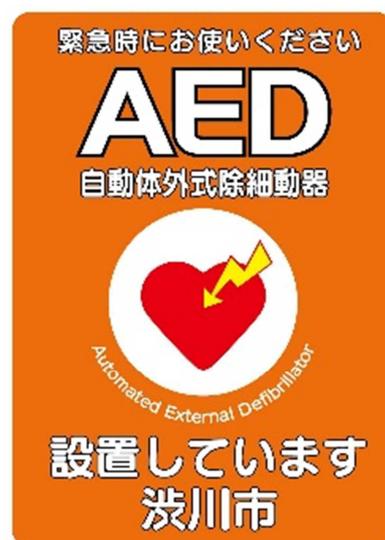
※コンビニの店員さんは AED の操作は行いません。

## 使用するのは「あなた」です

AEDは、音声で操作の指示がでます。さらに、特定の症状以外では作動しないようになっておりますので、初めての人でも安心して使用することができます。AEDの取り扱いに不安な方や救命について、もっと知りたい方は、渋川消防本部の普通救命講習や市で実施されるAED講習にぜひご参加ください。



お問合せ先  
渋川市健康増進課 管理係  
電話 0279-25-1321(直通)



渋川市からのお知らせ